



「あんまり過激な運動じゃないからちょうどいいの。お弁当持ってくるのよ。ほんと楽しいわ〜」(左から滝川さん、川崎さん、坂本さん)。

特定非営利活動法人 横浜シャフルボード協会

中高年者の健康増進を目的として設立され、より多くの人に参加を呼びかけるとともに、ディスクがよく滑るコートの普及を進めるほか、シャフルボードの講習会を開き、ルール統一、他グループとの交流も図っている。横浜市より葛が谷公園内の専用コートが火、木、土、第一・第三日曜日の午前、午後と同協会に貸し出されており、毎回多くの参加者が楽しんでいる。

【代表】薩川俊三

【住所】事務所：神奈川県横浜市緑区東本郷2-25-5 (〒226-0002)

【TEL】045-932-0208 (理事：杉浦さん)

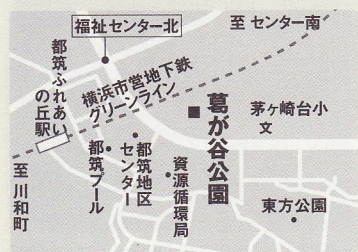
【E-mail】ysa@e06.itscom.net (件名を「YSA管理人宛」としてください)

【HP】<http://ysa3.value-net.net/index.html>

【設立】1988年 (2007年NPO法人化)

【会員数】80名

【活動場所】



- ①横浜市営地下鉄・グリーンライン都筑ふれあいの丘駅下車すぐ
- ②バス：中山駅(JR)、市が尾駅、江田駅(田園都市線)各駅より乗車、「都筑ふれあいの丘駅」または「都筑ふれあいの丘」下車、徒歩3分
- ③車の方は公園内に無料駐車場あり

募集内容

作戦の立て方はカーリングに、狙い方はビリヤードに似ている点取りゲーム「シャフルボード」の体験レッスン参加者を募集します。

日時

毎週火曜日 9:40~12:00

場所

神奈川県横浜市都筑区葛が谷公園内 市営のコンクリート製シャフルボード専用コート(12面)

参加費

200円(初回のみ資料代として)

募集期間

随時

その他

服装は軽装、スニーカーを持参してください。用具はすべてコートにあります。

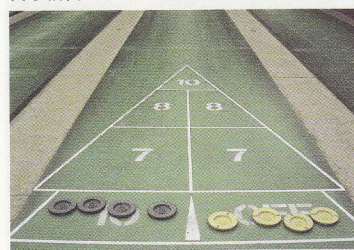
応募・問い合わせ先

電話にて

TEL: 045-932-0208 (理事の杉浦健二郎さん)



「頭と体を使います。ここに来るようになってから生活にハリが出てきて変わりましたよ」と高橋さん(写真手前)。



黄色と黒のディスクを4枚ずつ、キューを使って交互にコートの向こう側の得点エリアにシュートします。

現場レポート

『のんびる』リポーター 鈴木 由利子



シャフルボードとは、直径15cmのディスクを長さ1.9mのキューで押し、コートの反対側の得点エリアに入れる、シングルスまたはダブルスでの対戦型の点取りゲームです。体と頭を使い、作戦の立て方はカーリングに、狙い方はビリヤードに似ています。最初アメリカで普及した頃は、男性は正装、女性はハイヒールだったそうですが、現在はラフなスタイルで年齢に関係なく楽しまれています。常設のシャフルボードコートは横浜市に4カ所、東京に1カ所あり、用具はすべてコートに用意されています。

「当たったときのカーンという音や、スーッとすべる感じが気持ちいいんだよ」と楽しそうに話す理事長の薩川俊三さんは大ベテラン。「オシヤレなゲームですね。作戦がうまくいくとおもしろくなって病みつきになりますよ」という理事の杉浦健二郎さんも、長年夫婦で参加しています。

対戦相手は毎回トランプを引いて決めるとのこと。手ぶらで出かけても、誰かと組んで遊べる気軽さも魅力です。あなたもぜひ体験してみませんか？